

対象年度		平成31年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート									
事務事業名		紬の里結城パークゴルフ場管理運営事業						予算事業名		紬の里結城パークゴルフ場管理運営経費			
予 算 科 目	会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令	紬の里結城パークゴルフ場施設の設置及び管理に関する条例				
			10	06	02	0503	経常経費						
総合計画体系	4未来を担う子どもと地域を支える市民を育むまちづくり(教育・文						事業の区分	主要事業					
	4-3誰もが楽しめるスポーツ・レクリエーション活動の推進 (スポ												
	①スポーツ・レクリエーション活動環境の充実						担当課係等	スポーツ振興課					
1施設の有効活用													
事業期間		継続 (平成26年度～平成32年度)											
【めざす姿 (意図・どのような状態になるのか)】							【事業開始のきっかけや他市の状況など】						
「成人週1スポーツ」の実現に向け、利用者が安全にパークゴルフを楽しめる施設として維持管理する。							「成人週1スポーツ」の実現のため、特に高齢者が楽しめるスポーツ施設の拠点として整備。						
【手段 (事業内容・どのようなことを行うのか)】							【対象 (だれに対して・何に対して行うのか)】						
施設の適切な維持管理を実施する。 維持管理については、閉場日を利用して直営 (再任用職員1人、臨時職員3人) での管理と、業者による年間管理委託で行う。							施設利用者 市民全般						
							【事業をとりまく環境の変化】						
							・利用者増に伴う駐車場不足に対応するため、平成28年度に第2駐車場を整備した。 ・利用者の増加により芝生の痛みも出てきており、養生期間を含めた芝の管理を検討する。 ・2019年茨城国体デモンストレーションの競技会場である。						
【平成31年度 事業内容】				【平成32年度 事業内容】				【平成33年度 事業内容】					
施設の適切な維持管理 日本パークゴルフ協会公認コース更新 茨城国体デモンストレーション競技開催 (9/1開催) 消耗品 スタートマット張替え (18枚)				施設の適切な維持管理				施設の適切な維持管理					

■事業費

		H29年度	H30年度			
財 源 内 訳	国庫支出金	0	0			
	県支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他の	3,421	3,600			
	一般財源	4,712	5,074			
歳入計（千円）		8,133	8,674			
歳 出 内 訳	節（番号＋名称）	金額（千円）	金額（千円）			
	07 賃金	3,967	4,277			
	11 需用費	914	590			
	12 役務費	168	156			
	13 委託料	2,860	3,334			
	14 使用料及び賃借料	65	117			
	16 原材料費	14	28			
	18 備品購入費	128	162			
	19 負担金補助及び交付金	10	10			
	27 公課費	7	0			
歳出計（千円）（A）		8,133	8,674			
伸び率（％）			6.65			
備考	総合計画　１２３ページ　予算書　　　１８１ページ					

平成29年度行政評価シート

■指標

種類	指 標 名	単 位		H29年度	H30年度	H31年度
活動 指標	年間管理委託	回	目標	3.00	3.00	3.00
	業者委託した芝刈の回数		実績	3.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標	施設利用者数	人	目標	35,000.00	35,000.00	35,000.00
	年間パスポート利用者 260人		実績	34,682.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	「成人週1スポーツ」の拠点として、特に高齢者が楽しめる施設として、適切な維持管理を実施していかなければならない。
妥当性	実施主体の妥当性	B どちらとも言えない	平成30年度は再任用職員1人、臨時職員3人での勤務体制で管理運営している。
	手段の妥当性	B どちらとも言えない	指定管理者での管理運営もあり得る。
効率性	コストの効率性・人員効率	B どちらとも言えない	指定管理者等を実施できれば、効率は上がると考えられる。直営管理では、再任用職員の有効活用が図れる。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	子どもから高齢者まで、市民誰もが利用できる施設である。
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	成人週1スポーツの拠点として、特に高齢者の利用が図られている。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	平成26年度に開設した施設であるが、芝生の痛み、剥げてしまった箇所もみられるため、芝の補植を行い、より楽しめる施設とした。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
毎日、多くの利用者がプレーするため、芝の維持管理が必要である。 休場日（火曜日）を利用して施設管理に努めているが、芝の生育を考えると、養生期間を設けたほうが良い。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
休場日（火曜日）を利用した、芝の維持管理を計画的に行う。 国体デモンストレーション開催前の1ヶ月程度は芝を養生したい。			

■方向性

1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☒ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置
改革・改善の具体的内容（改革案・実行計画） 利用者は年々増加しているが、利用者のほとんどが高齢者である現状がある。今後は、若い世代の利用を促進するため、三世代が一緒に楽しめる教室や大会等の開催、年齢ごとの利用日の設定など、工夫した管理運営も必要である。
2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置
企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり。